

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昨今の自然環境を顧みると、いつ大雨災害の被害を受けてもおかしくはない。現状、避難訓練は火災を想定して実施することが多く、大雨災害を想定した避難訓練は実施していない。水害発生時に利用者と職員の安全を確保しつつスムーズに避難誘導が行えるように備える必要がある。	水害発生時の避難誘導がスムーズに行えるように準備する。 利用者と職員の安全を確保する。	避難の判断基準を共有する。 ハザードマップを確認し、被害の程度を把握しておく。 避難場所と避難経路の把握する。 避難時の携帯物を整備する。 緊急連絡の訓練の実施。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。